

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【教育総務課】		
高等学校建設費	3,451,683 (3,229,279)	1 施設改修費 113,853 学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。 ・工事 3校
繰起	29,160 2,642,000	屋根・外壁改修 北大津 屋根改修 日野 屋外階段改修 草津
⊖	780,523	
		・設計、工事 2校 外壁改修 虎姫 旧ボクシング練習場解体 能登川
長寿命化等推進事業		1,618,040
		施設の長寿命化や老朽化対策のため、施設改修を行う。
		(1) 予防保全工事
		・工事 15校
		屋根・外壁改修 東大津、大津商業、 草津東、八日市南、高島 屋根改修 膳所 外壁改修 國際情報、安曇川 受変電設備・ 高圧引込設備改修 玉川、伊香、野洲、日野 給排水設備改修 瀬田工業、草津東、 八幡商業、甲南 通信設備・ 防災通信設備改修 膳所

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(高等学校建設費)		<p>・設計、工事 10校</p> <p>屋根・外壁改修 長浜北、能登川 受変電設備・</p> <p>高圧引込設備改修 堅田、彦根工業、草津東 栗東</p> <p>受変電設備改修 東大津、守山、信楽、 虎姫</p> <p>・設計 1校</p> <p>空調設備改修 石山</p> <p>(2) 改修事業</p> <p>・工事 3校</p> <p>屋根・外壁改修 瀬田工業、水口、甲南 給排水設備改修 水口</p> <p>(3) フルリノベーション事業</p> <p>耐用年数評価の実施により構造躯体が健全と判明した老朽化施設に対して、フルリノベーションを行う。</p> <p>・調査 1校</p> <p>給水配管設備現況調査等 守山</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(高等学校建設費)		<p>3 県立学校空調設備整備事業 422,775</p> <p>空調設備整備にかかるリース料等を負担する。</p>
		<p>4 県立学校トイレ整備事業 1,081,881</p> <p>学校施設の学習環境の改善を図り、安全安心な教育環境の確保のため、必要なトイレ整備を行う。</p> <p>・工事 6校</p> <p>〔 膳所、瀬田工業、彦根翔西館、八幡、湖南農業、信楽 〕</p>
		<p>5 しがCO₂ネットゼロ・スクール推進事業 215,134</p> <p>CO₂ネットゼロに向けた県庁率先行動計画（CO₂ネットゼロ・オフィス滋賀）に基づき、県立学校の省エネを推進するため、照明設備のLED化を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
特別支援学校建設費	2,171,972 (2,179,716)	<p>1 施設改修費 191,798 学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。</p> <p>・工事 2校</p> <p>国 163,248 縁 8,392</p> <p>緊急情報装置改修 職員駐車場整備</p> <p>聾話 三雲養護</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(特別支援学校建設費)		<p>3 県立学校トイレ整備事業 5,490</p> <p>避難所指定を受ける学校施設の衛生環境の向上、および教職員の職場環境改善のため、体育館や教職員用トイレ等の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計 3校 <p style="text-align: right;">〔 豊岡、北大津養護、草津養護 〕</p>
		<p>4 しがCO₂ネットゼロ・スクール推進事業 32,236</p> <p>CO₂ネットゼロに向けた県庁率先行動計画(CO₂ネットゼロ・オフィス滋賀)に基づき、県立学校の省エネを推進するため、照明設備のLED化を行う。</p>
		<p>5 県立特別支援学校教育環境整備事業 1,250,912</p> <p>「滋賀県立特別支援学校教育環境整備方針」に基づき、施設整備等を進める。</p> <p>(1) 大規模化対策（特別支援学校の分離新設） 313,637</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築設計、造成設計、文化財調査 等 <p>〔債務負担行為〕 期 間：令和9年度 限度額：469,855 内 容：新設する特別支援学校の建築設計</p> <p>(2) 狹隘化対策（北大津養護学校の校舎増築） 937,275</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(特別支援学校建設費)		<p>6 県立特別支援学校体育館空調設備整備事業 27,654</p> <p>学校施設の学習環境の改善を図り、安全安心な教育環境の確保のため、体育館の空調設備の整備を行う。</p> <p>・設計 3校 (聾話、北大津養護、草津養護)</p> <p>[債務負担行為]</p> <p>期 間：令和8年度から令和9年度まで</p> <p>限度額：928,190</p> <p>内 容：県立特別支援学校体育館空調設備整備</p>
		<p>新 7 守山養護学校大規模改修事業 21,780</p> <p>小児専用入院病棟の設置方針の変更により、既存の学校施設を継続使用することから、大規模改修を行う。</p> <p>・建築設計、照明設備のLED化 等</p> <p>[債務負担行為]</p> <p>期 間：令和8年度から令和10年度まで</p> <p>限度額：299,970</p> <p>内 容：守山養護学校屋根・外壁・内壁・トイレ等改修</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
市町教育委員会連絡調整費	30,000 (30,000) ④ 30,000	1 地域教育力向上支援事業 30,000 町教育委員会が、地域の特性を生かした特色ある教育または地域特有の教育課題の解決に向けた取組を実施するため必要な経費の一部を補助する。 補助率：1／2 補助対象：6町 @5,000千円 × 6町 = 30,000千円
情報教育推進費	386,077 (528,716) 繰 13,108 ④ 372,969	1 県立学校 I C T環境整備事業 285,476 県立学校の教育の I C T化を進めるため、 I C T機器の整備や校内ネットワークの保守運用等を行う。 教育用ネットワーク構築・運用等委託料 162,499 I C T機器等整備費用 73,431 入出力支援装置整備費用 13,108 授業目的公衆送信補償金 13,842 事務費等 22,596
高等学校運営費	5,203,359 (4,836,191) 国 2,483,433 使 70,274 財 81,099 繰 11,502 諸 34,862 ④ 2,522,189	1 高等学校等就学支援金事務費 3,315,385 公立高等学校等の生徒を対象に授業料負担の軽減を図るため、高等学校等就学支援金を支給する。

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明												
高等学校奨学資金貸付事業費	594,590 (428,190)	<p>1 奨学資金貸付金 152,081</p> <p>(1) 奨学資金貸付金 133,685 経済的理由により高等学校等への修学が困難な者に対して奨学資金を貸与し、有為な人材を育成する。</p>												
国	146,714													
諸	150,513													
⊖	297,363	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>自宅通学者</th><th>自宅外通学者</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奨学金 (月額)</td><td>国公立 私立</td><td>18,000円 30,000円</td></tr> <tr> <td>入学資金 (一時金)</td><td>国公立 私立</td><td>50,000円 50,000円 ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり</td></tr> <tr> <td>電子計算機購入資金</td><td></td><td>上限150,000円</td></tr> </tbody> </table>		自宅通学者	自宅外通学者	奨学金 (月額)	国公立 私立	18,000円 30,000円	入学資金 (一時金)	国公立 私立	50,000円 50,000円 ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり	電子計算機購入資金		上限150,000円
	自宅通学者	自宅外通学者												
奨学金 (月額)	国公立 私立	18,000円 30,000円												
入学資金 (一時金)	国公立 私立	50,000円 50,000円 ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり												
電子計算機購入資金		上限150,000円												
		<p>(2) 奨学資金返還支援 18,396 奨学資金を貸与された低所得世帯の生徒に対して返還支援を行う。</p>												
		<p>2 奨学のための給付金 442,509 低中所得世帯の国公立高等学校等の生徒に対して、教育費負担を軽減するため一定額を給付する。</p>												

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【教職員課】		
人事管理費	215,252 (164,676)	学校における働き方改革の推進および教員の人材確保を図る取組を実施する。
国	57,153	1 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）配置支援事業 171,461
使	95	
諸	46	教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、配置時間数を週15時間から18時間に拡充し、授業準備等の補助をする教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）を配置する市町を支援する。
⊖	157,958	<p>補助率：2／3 補助対象：市町</p> <p>2 教員へのファーストステップ支援事業 3,093</p>
		教員免許を所持しながら他職に就いている人や長らく教職を離れている人などに教職を目指してもらえるよう、教職の魅力や現在の学校現場の状況などを説明するセミナーを開催する。あわせて、教職への関心を高めるため、教員の魅力発信の取組を行う。
		新 3 教員採用選考試験第1次試験問題共同作成事業 2,500
		複数の自治体が問題作成に参画することにより、試験内容の質が向上とともに、問題作成に係る負担が軽減され、第2次試験において人物重視の丁寧な選考が可能となり、学校現場への支援により注力できる。
		新 4 県立学校電話機録音機能追加等事業 3,500
		カスタマーハラスメント対策の観点から、教職員の電話対応の負担軽減等を進めるため、県立学校に通話内容を録音する機能付き電話機を導入する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
教職員給与費	124,473,485 (115,793,617) 国 22,034,179 使 3,304,130 財 9,092 繙 1,342,092 諸 5,008 ④ 97,778,984	<p>児童生徒一人ひとりの基礎・基本の確実な定着と学力の向上を図るため、専門性を活かした教科指導の推進や、いじめ等の生徒指導課題への対応に向けた体制づくりを行うとともに、教職員が児童生徒と向き合う時間を確保できるよう、学校の人的体制を整備する。</p> <p>1 教科指導リーダーの配置 特定教科において高い指導力を有する教科指導リーダーを地域ごとに配置することにより、質の高い学びの構築にむけた研究推進と授業改善を図る。 ・教科指導リーダーの配置 12人</p> <p>2 小学校専科指導の推進 専門性を活かした授業の展開により、義務教育9年間を見通した教科指導を推進するため、小学校に英語専科教員および中・高学年における専科指導教員を配置する。 ・英語専科教員の配置 57人（うち12人は非常勤） ・専科指導教員の配置 186人（うち30人は非常勤）</p> <p>④ 3 ワーク・ライフ・バランス枠教員の配置 休務者の代替対応とともに、育休等取得にかかる心理的負担の軽減のため、年度当初から補充者を配置する。特に、小学校・中学校には市町教育委員会と連携して補充者の確保に係る調整を担う教員を配置する。 小学校・中学校35人、高校8人、特別支援学校6人</p> <p>4 学校運営支援に係る人員配置 副校長、教頭および教員の負担を軽減し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、学校運営を支援する人材を配置する。</p> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 20px;"> 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ） の配置（県立学校） 82人 副校長・教頭マネジメント支援事業 <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 20px; margin-left: 20px;"> ・マネジメント支援員型（支援員の配置） 小学校36人、中学校16人、県立学校8人 ・次世代管理職育成推進型（非常勤講師の配置） 県立学校6人 </div> </div>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明			
(教職員給与費)		教職員定数			
		単位：人			
			8年度(A)	7年度(B)	増減(A-B)
小学校	校長	218	220	△2	
	教諭等	4,804	4,811	△7	
	養護教諭	237	236	1	
	栄養教諭・ 栄養職員	49	53	△4	
	事務職員	266	271	△5	
	小計	5,574	5,591	△17	
中学校	校長	96	96	0	
	教諭等	2,842	2,792	50	
	養護教諭	114	109	5	
	栄養教諭・ 栄養職員	20	20	0	
	事務職員	126	129	△3	
	小計	3,198	3,146	52	
高等学校	校長	45	45	0	
	教諭等	1,971	1,975	△4	
	養護教諭	59	59	0	
	実習助手	108	107	1	
	事務職員	148	148	0	
	司書	35	35	0	
	栄養職員	2	2	0	
	技能労務職員	49	50	△1	
特別支援学校	小計	2,417	2,421	△4	
	校長	12	12	0	
	教諭等	1,158	1,143	15	
	養護教諭	19	19	0	
	栄養教諭・ 栄養職員	10	10	0	
	実習助手	34	34	0	
	寄宿舎指導員	36	36	0	
	事務職員	48	48	0	
	技能労務職員	6	8	△2	
	小計	1,323	1,310	13	
合計		12,512	12,468	44	

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【高校教育課】 教育行政企画調整費	40,030 (41,956)	<p>挑1 県立高等学校魅力化推進事業 9,665</p> <p>児童・生徒数の減少が見込まれるなか、これから時代における本県高等学校教育の振興に向けた、県立高等学校の在り方および魅力化にかかる検討を進めるとともに、生徒が生きる力を身に付け、自らに合った学びができる、魅力と活力ある県立高校づくりを進めるため、「滋賀の県立高等学校魅力化プラン」に基づく取組を推進する。</p> <p> $\left. \begin{array}{l} ① \text{ 県立高等学校在り方検討} \\ ② \text{ 県立高等学校魅力化推進} \end{array} \right\} \begin{array}{l} 7,317 \\ 2,348 \end{array}$ </p> <p>2 「北の近江振興」高校魅力化推進プロジェクト事業 18,720</p> <p>北部地域の高等学校で学ぶ高校生が、地域に目を向けた探究的な学びを通じて北部振興について考え、発信するとともに、地域で活躍し、地域振興に寄与する人材の育成を図る。</p> <p> $\left. \begin{array}{l} ① \text{ 北部地域の高校における探究的な学びの推進} \\ ② \text{ 「北の近江振興」高校生サミットの開催} \end{array} \right\} \begin{array}{l} 14,320 \\ 4,400 \end{array}$ </p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明	
(教育行政企画調整費)		3 多様な学び重点カリキュラム研究開発事業 「滋賀の県立高等学校魅力化プラン」における「多様な学び重点」校において、生徒の様々な学習ニーズに対応した学びに重点的に取り組むためのカリキュラム研究開発に取り組む。	3,584
		4 高校魅力化チャレンジ事業 「滋賀の県立高等学校魅力化プラン」に基づき、各高等学校が自由な発想で取り組む高等学校の魅力づくりを推進する。	7,609

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
国際教育推進費	92,644 (133,129)	新① トビタテ！留学JAPAN アライアンス事業 13,080 産学官によるコンソーシアムを運営し、本県の高校生に探究活動を伴う海外留学を支援することによって、「グローバルな視点とローカルな視点を持って、社会課題を解決する人材」を育成し、あわせて高校生の留学機運を一層高めていく。
	国 1,200 繰 5,028 諸 258 ④ 86,158	
職員費	42,061 (41,294)	1 部活動指導員配置促進事業 5,697 部活動指導員の専門的な指導により、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、県立高等学校の文化部において部活動指導員の配置を進める。
	繰 980 諸 2,933 ④ 38,148	
公立高等学校入学者選抜学力検査実施費	40,400 (40,400)	1 滋賀県立高等学校入学者選抜に関するWeb出願システムの構築 27,357
	使 25,461 ④ 14,939	県立高等学校入学者選抜における出願および出願事務、入学考査手数料の納付および受検票発行・入学許可予定者発表等の機能を持ったシステムの導入により、志願者・保護者の利便性を向上させるとともに、中学校等・高等学校の教職員の業務の効率化を図る。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
高等学校教育振興費	224,146 (248,435)	1 学びの最適化・高度化推進拠点形成事業 5,511 県立高等学校魅力化の効果的推進のため、拠点校において授業改善を行うことで、これまで進めてきた「主体的・対話的で深い学び」をアップデートしながら、それぞれの取組を相互に波及させていく仕組の構築を図る。県内の高校生等が取り組む「探究的な学び」の成果発表会として「高校生による【しが】学びの祭典」を実施する。
	国 89,928 寄 2,560 総 4,354 ○ 127,304	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> <div style="flex-grow: 1; margin-right: 20px;"> <p>① 学びの最適化・高度化推進拠点形成事業に係る経費 2,633 ② 研究拠点校における授業研究等に係る経費 1,410 ③ 高校生による【しが】学びの祭典 1,468</p> </div> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"></div> </div>
		新挑2 Shiga STEAM×探究プロジェクト 4,246 企業や高等教育機関等と連携・協働しながら、総合的な探究の時間や理数探究等の取組を中心に、STEAM 教育の特性を生かし、実社会の問題を発見し解決策を考えることを通じた探究的な活動を充実させる。
		新挑3 しが未来クラフトプロジェクト 8,464 滋賀県の観光産業を軸に、農業・工業・商業・家庭・福祉の専門的な知識・技術の学びを活かして連携した取組を実践することで、専門学習を深化させるとともに、地域課題の解決に向けた取組を協働する経験を通じて、今後滋賀で活躍する産業人材の育成を目指す。
		<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> <div style="flex-grow: 1; margin-right: 20px;"> <p>研究指定校 産業教育高校（専門学科・総合学科）</p> </div> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"></div> </div>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(高等学校教育振興費)		<p>4 シン・マイスター・ハイスクール～地域創生への挑戦～ 4,604</p> <p>彦根工業高等学校を事業拠点校として、地域を活性化させ、自律的で持続的な未来社会を創生できる産業人財を継続的に輩出する、持続可能な人材育成プログラムの構築を目指す。</p>
		<p>5 高校版DMO・観光ビジネスプロジェクト 1,354</p> <p>大津商業高等学校を事業拠点校として、生徒が主体となり、地域連携DMO等と協働しながら、高校版DMO「観光ビジネス推進協議会」を構築し、観光ビジネスを通して持続可能な観光地域づくりを推進する。</p>
		<p>6 DXハイスクール推進事業 84,000</p> <p>高等学校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の抜本的強化を図るため、情報、数学、理科等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ＩＣＴを活用した文理横断的な探究的な学びを強化する学校の環境整備を行う。</p> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 20px;"> <p>継続校：10校 東大津、瀬田工業、彦根東、河瀬、彦根工業、八幡商業、 守山、国際情報、信楽、高島</p> <p>新規校：5校</p> </div>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【総合教育センター】 講習会費	2,045 (2,133) ⊖ 2,045	1 指導力向上研修 1,245 「読み解く力」を踏まえた、子どもが主体となる授業づくりに向けた指導力の向上、教員の探究的な学び、小学校教科担任制、県立学校1人1台端末環境への対応、各教科における学校全体の指導力向上のための研修を行う。
情報教育費	45,870 (38,993) ⊖ 45,870	1 情報教育整備費 44,897 ＩＣＴを活用した授業のできる教員の育成や教員のＩＣＴ活用指導力の向上を図る研修・研究事業を行うために必要な情報教育機器とネットワーク環境を整備し、その運用を図る。

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明	明
【幼小中教育課】			
職員費	344,466 (319,691)	1 スクールカウンセラー等活用事業 いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応の促進を目的とするスクールカウンセラーの配置を、困難な状況にある子どもたちを支援するために実施する。	203,237
国	110,169		
繰	19,394		
○	214,903	2 スクールソーシャルワーカー活用事業 いじめや不登校等の課題に対応するとともに、教職員への福祉的な視点の定着を目的とするスクールソーシャルワーカーの配置を、困難な状況にある子どもたちを支援するために実施する。	69,023
		3 外国人児童生徒いきいきサポート支援事業 日本語指導が必要な外国人児童生徒等の在籍する県内の公立小・中学校に母語が話せる支援員を県で雇用し、教育相談や保護者との面談、学習支援等について学校を訪問して行うことにより、学校生活への適応や効果的な指導の充実を図る。	11,406
		新4 文化部活動の地域展開推進事業 コーディネーターを配置することにより、市町や文化団体等と連携し、文化部活動の地域連携を進めるとともに、地域の実情に応じた新たな地域クラブ活動への展開を推進する。	4,439

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
生徒指導対策費	<p>59,724 (56,747)</p> <p>国 29,799</p> <p>繰 25,502</p> <p>④ 4,423</p>	<p>1 校内教育支援センター支援員配置事業 51,004</p> <p>登校はできるが教室に入れない児童生徒に対して学習支援やスクールカウンセラー等専門家と連携した相談支援を行う支援員を配置し、校内教育支援センターの設置促進および機能強化を行う。</p> <p>〔補助率：2／3 補助対象：市町 〕</p>
教科等指導対策費	<p>2,064,466 (2,962,031)</p> <p>国 1,186,294</p> <p>財 7,951</p> <p>繰 843,623</p> <p>諸 766</p> <p>④ 25,832</p>	<p>1 「読み解く力」向上プロジェクト 3,642</p> <p>「読み解く力」の視点を踏まえ、子どもが主体の授業づくりや言語活動の充実に向けて、指定校研究、先進地視察、教員研修、訪問指導、効果的な実践事例の普及を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(教科等指導対策費)		<p>2 CBTデータを活用した「個別最適な学び」研究調査事業 19,054</p> <p>CBTデータから子ども一人ひとりの「学びの伸び」を経年的に把握・分析し、学びの状況に応じた「個別最適な学び」に繋がる指導や取組の効果について検証・改善を行うことで、子どもたちの「学ぶ力」の向上を図る。</p>
		<p>3 1人1台端末整備事業 843,027</p> <p>市町立学校の1人1台端末の整備を円滑に実施するため、その整備費用を補助する。</p> <p>〔補助率：2／3 補助対象：市町〕</p>
		<p>㊂4 文化部活動の地域展開推進事業 4,598</p> <p>市町の実情に応じた、文化部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進にかかる費用を補助する。</p> <p>〔補助率：2／3 補助対象：市町〕</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
就学前および幼稚園教育振興費	18,815 (11,822) 国 16,502 ⊖ 2,313	1 幼児期教育センター運営事業 4,626 本県における幼児教育および幼保小接続推進の拠点としての役割を果たすため、令和6年4月より設置した県幼児期教育センター機能の一層の充実を図る。公私立、施設類型の垣根を越え、幼児教育の質の向上を一体的に推進する。
国際教育推進費	16,518 (17,251) 国 6,063 ⊖ 10,455	1 帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業 11,265 帰国・外国人児童生徒の受け入れから卒業後の進路まで一貫した支援体制の構築を図るため、帰国・外国人児童生徒の公立学校への受入促進や日本語指導の充実、保護者を含めた支援体制の整備を行う。 <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 20px;"> 補助率：2／3 補助対象：市町 </div> 2 外国人児童生徒等オンライン日本語教室事業 3,115 公立小・中学校および義務教育学校に在籍する日本語指導が必要な児童生徒のうち、学校生活に必要な日本語の定着が不十分な児童生徒を対象に、オンラインによる日本語教室を行うことで、日本語能力の向上に資することを目的とする。 3 多様な学び確保推進事業（夜間中学） 770 湖南市立甲西中学校夜間学級の円滑な運営に向けた環境整備費を補助する。 <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 20px;"> 補助率：2／3 補助対象：湖南市 </div>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明								
【ひみ湖プロ-テイングスクール】 活動費	60,371 (67,581)	学習船「うみのこ」による児童学習航海（1泊2日）、特別航海（1日）を実施する。								
寄	700	1 教育活動費 6,749								
繰	1,141	学習船「うみのこ」による児童学習航海の教育効果を高めるため、教材教具の整備、研究・研修等を実施する。								
諸	3,200									
合	55,330	<table border="0"> <tr> <td>① 児童学習航海事業</td> <td>4,731</td> </tr> <tr> <td>② サポーター活動事業</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>③ カッター活動事業</td> <td>1,438</td> </tr> <tr> <td>④ うみのこ展示事業</td> <td>426</td> </tr> </table>	① 児童学習航海事業	4,731	② サポーター活動事業	154	③ カッター活動事業	1,438	④ うみのこ展示事業	426
① 児童学習航海事業	4,731									
② サポーター活動事業	154									
③ カッター活動事業	1,438									
④ うみのこ展示事業	426									
		2 親子体験航海費 1,600								
		学習船「うみのこ」による親子体験航海（1日）2航海を実施する。								
		<table border="0"> <tr> <td>① 運航管理委託</td> <td>958</td> </tr> <tr> <td>② 給食業務委託</td> <td>514</td> </tr> </table>	① 運航管理委託	958	② 給食業務委託	514				
① 運航管理委託	958									
② 給食業務委託	514									
		3 活動支援者乗船事業費 1,314								
		安心安全な航海実施のため、学習航海において活動支援者の乗船（35人分）を実施する。								

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【特別支援教育課】		
職員費	49,645 (55,961)	<p>1 高等学校等特別支援教育推進事業 20,968</p> <p>県立高等学校等における特別支援教育を推進するため、障害のある生徒の学習支援を行う特別支援教育支援員を配置するほか、巡回指導員を派遣し、各学校での指導・支援の充実を図る。</p> <p>① 特別支援教育支援員（学習支援）の配置 16,536 ② 高等学校等特別支援教育巡回指導員の派遣 4,432</p> <p>2 高等学校等特別支援教育体制整備事業 28,677</p> <p>県立高等学校等における特別支援教育の課題解決を図るため、地域の高等養護学校との連携を強化し、支援方法の研究や専門的見地から助言等を行う体制づくりを進める。</p>
特別支援教育振興費	65,797 (65,591)	障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生活や学習の困難を克服するための適切な指導と必要な支援を行う。
国	8,758	1 「地域で学ぶ」支援体制強化事業 24,102
繰	4,338	インクルーシブ教育システムの構築をめざし、小・中学校に在籍する児童生徒への支援体制の充実を図るとともに、副次的な学籍制度や適切な就学指導の推進、分教室設置の研究を行う。
②	52,701	<p>① 「地域で学ぶ」支援体制強化事業補助金 22,200 補助率：1/3 補助対象：市町</p> <p>② 副次的な学籍制度や適切な就学指導の推進等 1,902</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
(特別支援教育振興費)		<p>2 医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業 23,943</p> <p>通学途上で医療的ケアが必要な児童生徒について、看護師が同乗する車両で送迎することにより、保護者の負担軽減を図る。</p> <p>3 高等学校等特別支援教育体制整備事業 1,749</p> <p>県立高等学校等における特別支援教育の課題解決を図るため、地域の高等養護学校との連携を強化し、支援方法の研究や専門的見地から助言等を行う体制づくりを進める。</p>
特別支援学校教職員 給与費	4,439 (4,255) ⊖ 4,439	<p>1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 4,439</p> <p>就労アドバイザーを配置し、企業と生徒、学校をつなぐ役割を担うことで職業教育の充実を図る。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
特別支援学校教育振興費	1,009,201 (977,774)	<p>県立特別支援学校における教育振興のため、教科活動や職業教育の充実を図るとともに、教育環境整備を方針に基づき実施する。</p> <p>国 131,500</p> <p>財 3,697</p> <p>諸 7,654</p> <p>（） 866,350</p> <p>1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 2,834</p> <p>生徒の障害に応じた社会的、職業的自立に向け、「しがしごと検定」の実施や「しがしごと応援団」の活用を図るとともに、地域との交流等を通したキャリア教育を行う。</p> <p>2 県立特別支援学校教育環境整備事業 2,597</p> <p>「滋賀県立特別支援学校教育環境整備方針」に基づき施設整備等を進める。</p> <p>① 大規模化対策（新設する特別支援学校の設置に係る地権者・地元説明会事務費等） 1,408</p> <p>② 狹隘化対策（北大津養護学校増築棟建設に伴う既存施設の代替措置費用） 1,189</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【人権教育課】		
人権教育推進指導事業費	12,903 (11,633)	子どもをとりまく課題の解決に向けた事業や教職員を対象とした研修事業を実施することにより、学校教育における人権教育の一層の推進を図る。
国	350	1 生きぬく力の礎育み事業 3,172
繰	2,155	学校・園・所・関係機関、家庭および地域社会が連携し、困難な状況にある子どもを中心として、すべての子どもの生きぬく力の礎となる自尊感情を育むための実践活動を行い、その成果を県内全域に発信する。
\ominus	10,398	2 人権教育指導力育成事業 240
		若手教員の人権感覚と指導力の向上を図るとともに、人権教育推進の中核となるリーダーを育成するための講座を開催する。
		3 子どもが輝く学校・園づくり研究推進事業 2,155
		子どもの声が反映される学校・園づくりの実践研究を進めることにより、子どもが安心して生活できる居場所づくりとウェルビーイングの実現に向け、主体的に行動する子どもの育成を図る。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明								
【生涯学習課】										
県市町等社会教育体制強化費	5,449 (4,584)	<p>新1 「まざる ひろがる つながる」ワクワク子ども体験活動 環境づくり事業 1,000</p> <p>社会教育士を中心とした社会教育関係者の資質向上のための 学びやネットワークづくりに取り組み、社会教育士がハブとなっ て住民主体で子どもの体験活動を創造するための環境整備を行 う。</p>								
子どもを育む地域・家庭教育力推進事業費	31,048 (30,904)	1 学校を核とした地域力強化プラン事業 28,148								
	国 13,222	(1) 地域と学校の連携・協働体制の構築 25,773 地域における学習支援や体験活動（地域学校協働本部・土曜 日の教育支援・地域未来塾・放課後子ども教室）、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進に取り組む市町の 事業に対して補助を行う。								
	繩 1,500									
	諸 330	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">①地域学校協働活動推進事業</td> <td style="width: 40%;">21,674</td> </tr> <tr> <td>補助率：2／3 補助対象：市町</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②家庭教育支援基盤構築事業</td> <td>4,099</td> </tr> <tr> <td>補助率：2／3 補助対象：市町</td> <td></td> </tr> </table>	①地域学校協働活動推進事業	21,674	補助率：2／3 補助対象：市町		②家庭教育支援基盤構築事業	4,099	補助率：2／3 補助対象：市町	
①地域学校協働活動推進事業	21,674									
補助率：2／3 補助対象：市町										
②家庭教育支援基盤構築事業	4,099									
補助率：2／3 補助対象：市町										
	（-） 15,996									
		(2) コミュニティ・スクール推進事業 2,035 コミュニティ・スクールの立ち上げを支援するCSアドバ イザーの派遣や研修の実施等により、コミュニティ・スクール の導入を推進する。								
		2 県立学校地域協働モデル事業 1,500 ～「子どもに寄り添う」地域と学校の「連携・協働」体制を県立 学校で！～								
		県立学校のコミュニティ・スクール導入校へ地域コーディネー ターを配置し、地域学校協働活動をモデル的に推進する。コミュニ ティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に係る取組を 検証・事例として活用することにより、県域への普及を目指す。								

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説	明
子ども読書活動推進事業費	6,795 (1,435)	<p>1 「こども としょかん」学校図書館応援事業 1,200</p> <p>子どもたちの読書環境充実のため、子どもたちに身近な学校図書館に関わる人材を育成する。</p> <p>〔 学校図書館センター養成講座 全7日 定員30人 〕</p> <p>2 「こども としょかん」サポートセンター運営事業 3,309</p> <p>学校図書館支援や多様な子どもたちの読書機会の確保を図るなど、すべての子どもが本に親しめる環境づくりを推進する。</p> <p>新 3 いつでもどこでも「こども としょかん」推進事業 438</p> <p>子どもたちの読書への関心を高めるため、図書館や司書の仕事に触れるとともに、「こども としょかん」の取組について考える場を設ける。</p> <p>新 4 書店等との連携による読書のまちづくり推進事業 1,575</p> <p>読書への関心を高め、読書のすそ野を広げるため、地域の書店が、図書館等と連携して実施する取組を支援する。</p> <p>〔 読書のまちづくり推進事業費補助金 1,500 補助率：定額 補助対象：市町等 〕</p>	

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明					
【県立図書館】							
図書館協力事業費	7,995 (16,609)	県立図書館の基本的任務として、県内の公共図書館への支援を行い、良質な図書館サービスをあらゆる県民へ提供していく。また、図書館ネットワークによる全県的な取組を通じて、県内の読書環境の充実に努める。					
	繰 2,384	1 パパ・ママのキャリア+育児サポートプロジェクト事業 2,384					
	⊖ 5,611	出産・育児中の保護者を対象とした「子育て世代にやさしい」図書館サービスに向けて、キャリア+育児サポートコーナーの整備や託児等の図書館利用支援策を試行する。					
図書資料整備費	56,827 (57,332)	図書資料の収集・整備に努め、県民の資料情報センターとしての役割を果たしていく。					
	繰 330	1 読書バリアフリーのための資料整備事業 340					
	⊖ 56,497	一般的な活字の図書を読むことが難しい人に向けた資料の整備を行い、読書活動を支援する。					
		<table border="0"> <tr> <td>図書購入</td> <td rowspan="3" style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; vertical-align: top;"> 146 162 32 </td> </tr> <tr> <td>・大活字本</td> </tr> <tr> <td>・朗読CD</td> </tr> <tr> <td>・布絵本</td> </tr> </table>	図書購入	146 162 32	・大活字本	・朗読CD	・布絵本
図書購入	146 162 32						
・大活字本							
・朗読CD							
・布絵本							
		2 図書資料等購入事業 55,552					
		県全体の利用を考慮した資料整備を行い、公共図書館等のネットワークを通じて全県民に提供する。					

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【保健体育課】		
職員費	31,579 (23,498)	<p>1 部活動指導員配置促進事業 13,310</p> <p>部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、県立学校における部活動指導員の配置を進める。</p> <p>② 部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業 3,391</p> <p>部活動の地域展開に係る総括コーディネーターを配置し、市町等と連携して、地域の実情に応じた中学校部活動の地域展開を推進する。</p>
学校保健安全指導費	174,282 (174,310)	児童生徒が健康で安全な生活を送ることができるよう、県立学校の児童生徒の健康管理や健康課題に対する指導を行うとともに、安全教育・防災教育を推進する。
	国 6,286	1 学校安全体制整備推進事業 4,151
	緑 384	スクールガード（学校安全ボランティア）の育成をはじめ、地域ぐるみで子どもたちを見守る体制整備を推進する市町の事業に対して補助を行う。
	諸 55,102	
	② 112,510	<p>補助率：2／3 補助対象：市町</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明						
学校体育指導費	769,118 (191,741)	児童生徒の体力向上に努めるとともに心身の健全な発達を促し、生涯にわたって運動やスポーツを主体的に実践していくための基礎を培う学校体育の充実を図る。						
国	64,277	1 部活動改革による持続可能な活動創出事業 54,057						
繰	1,016	子どもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術活動から豊かな学びを享受できる環境を維持できるよう、学校部活動の地域連携を進めながら、現在の中学校部活動を持続可能な活動にするための取組を行う。						
①	703,825	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">①部活動指導員配置促進事業補助金 補助率：2／3 補助対象：市町</td> <td style="width: 40%;">53,760</td> </tr> <tr> <td>②持続可能な活動モデル検討会</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>③部活動指導員資質向上研修</td> <td>161</td> </tr> </table>	①部活動指導員配置促進事業補助金 補助率：2／3 補助対象：市町	53,760	②持続可能な活動モデル検討会	136	③部活動指導員資質向上研修	161
①部活動指導員配置促進事業補助金 補助率：2／3 補助対象：市町	53,760							
②持続可能な活動モデル検討会	136							
③部活動指導員資質向上研修	161							
		2 全国高校総体近畿ブロック開催推進事業 623,984						
		令和8年度全国高等学校総合体育大会（近畿ブロックインターハイ）に向け設置された、本県実行委員会が取り組む開催準備・運営に対し、経費負担等を行う。						
		挑3 中高生のスポーツ活動支援事業 1,477						
		中学校の地域連携・地域展開途上において、中学生が様々な運動・スポーツを経験する機会の一つとして地域の高等学校を活動拠点とし、地域の指導者等の協力のもとスポーツ交流活動を実施する。						

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明						
(学校体育指導費)		<p>新 4 部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業 41,347</p> <p>県内市町に対して、中学校の部活動における地域展開・地域クラブ活動の推進に係る経費補助等を行い、地域展開の推進を図る。</p> <p>(1)部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進 補助率：下記（）内 補助対象：市町</p> <table> <tr> <td>①地域クラブ活動の活動費等の支援（2／3）</td> <td>17,224</td> </tr> <tr> <td>②経済的困窮世帯の生徒への支援（1／2）</td> <td>1,660</td> </tr> <tr> <td>③地方公共団体の体制整備等（2／3）</td> <td>19,086</td> </tr> </table> <p>(2)平日も含めた地域展開等の加速化のための重点課題への対応 2,716 補助率：10／10 補助対象：市町</p>	①地域クラブ活動の活動費等の支援（2／3）	17,224	②経済的困窮世帯の生徒への支援（1／2）	1,660	③地方公共団体の体制整備等（2／3）	19,086
①地域クラブ活動の活動費等の支援（2／3）	17,224							
②経済的困窮世帯の生徒への支援（1／2）	1,660							
③地方公共団体の体制整備等（2／3）	19,086							
学校給食指導費	4,179,251 (8,109)	<p>新 1 学校給食費負担軽減事業 4,170,917</p> <p>市町立小学校等における学校給食費の抜本的な負担軽減に係る費用を補助し、保護者の負担軽減および給食の質の向上を図る。</p> <p>①市町立小学校分 4,147,801 補助率：定額 補助対象：市町</p> <p>②県立特別支援学校小学部分 23,116 補助率：定額 補助対象：特別支援学校給食会計</p>						

